セアカゴケグモにご注意！！！

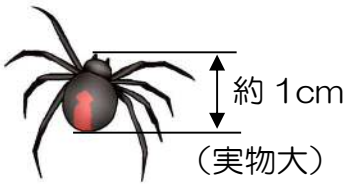
・・・見つけても、素手でつかまない、さわらない・・・

※発見しても保健所への連絡は必要ありません。

セアカゴケグモは毒を持っていますが、突かれると驚いて死んだふりをするなど、比較的おとなしいクモです。むやみに人に危害を加えることはありませんが、見つけても素手でつかまえたり、さわらないようにしましょう。

卵のう
約２００個の卵が入った直径約１㎝の球形の袋。色は乳白色。

セアカゴケグモ（メス）
全体的に黒く、背に赤色の帯状の模様がある。



巣　落ち葉などがからまった不規則な網になっており、粘り気のある糸でできている。

次のようなところで発見されていますのでご注意ください

- 側溝、排水溝の側面やふたの裏
- 花壇まわりのブロックのくぼみや穴、植木鉢やプランターの裏
- 庭やベランダに放置された履物の中
- エアコンの室外機の裏、自動販売機の裏などの人工的な熱源のまわり
- 公園のすべり台などの遊具やベンチの裏
- 墓石の花立て、線香立てや巻き石などのすき間

生息場所

網を張って住みつき、繁殖するには次の条件が必要です。

- 日当たりが良く、暖かいところ
- 昆虫や小動物などの餌が豊富にあるところ
- 巣を張る適当な隙間があるところ

被害を防ぐには

- 屋外清掃や庭の手入れの際には必ず軍手などの**手袋を着用**し、靴下を履く等素足での作業は控えてください。
- 庭等に置きっぱなしのサンダル等を履く場合は、履く前にセアカゴケグモがいないかどうか確認してください。
- **生息しそうな場所に普段から注意し、クモが巣を張らないようにこまめに掃除をしましょう。**
- 巣らしきものを発見したらぜったいに素手でさわらないでください。

駆除方法

- 市販の家庭用スプレー式殺虫剤を吹き付けてください。
- 卵のうには殺虫剤が効かないため必ず踏み潰してください。

咬まれたときの症状

- 咬まれると、チクリと針で刺したような痛みを感じます。（すぐに痛みを感じないこともあります。）
- 咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなります。
- 痛みはしだいに全身に広がることもあります。
- 悪化すると、多量の汗をかいたり、寒気、吐き気などがあらわれることもあります。

咬まれたときの処置

- 咬まれた箇所を流水で洗い、冷やします。
- 包帯や止血帯はしないほうがよいでしょう。
- できるだけ早く医療機関で治療を受けてください。

※　咬まれたクモを殺して持参すると適切な治療につながります。

東大阪市保健所環境薬務課

東大阪市岩田町 4-3-22-500　TEL 072-960-3804